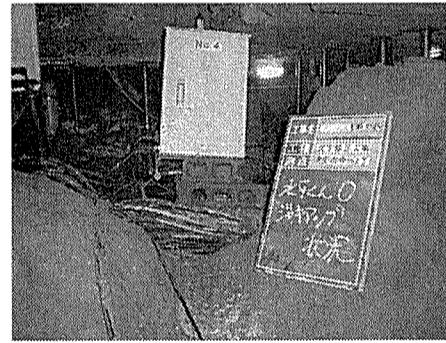
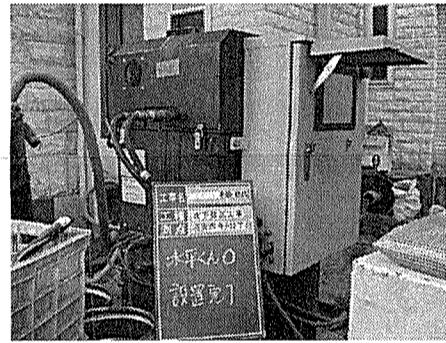
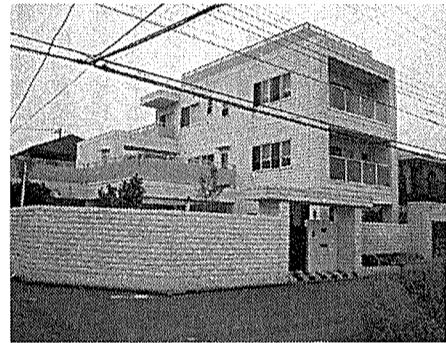


建物の現状は、液状化により最大沈下量が東西方向で三一〇mm、南北方向では一八〇mmとなっていました。基礎下の土質はスウェーデン式サウンディング調査から、GL+八・〇m付近の砂質土でN値一五～二〇前後の地耐力が確認されたことから、沈下修正方法はアンダーピーニングでの反力設置としました。

時には問題ないのですが、最終的な微調整で選択可動が必要となつた時に水平くん^君の配置箇所が問題となつてきますので、基本的に三階建て部分の柱部分に水平くん^君を配置しました。ジャッキアップには微調整も含めて三日間かけて行い、水平くんと水平くん^君の併用も上手く行きました。



最前線レポート

発行所
大洋基礎工業(株)
たいよう新聞委員会

声援

台風一二号が猛威を奮い、近県である和歌山、奈良、三重など行方不明・死者が百人を超えるという大きな被害が発生しました。ライフラインなど一日も

うとともに、被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。また、野田新首相には東日本大震災の被災地復興、福島原発の収束を優先的に行つていただきたいと思います。

建物名	T 邮沈下修正工事
施工場所	千葉県浦安市今川地先
建物概要	鉄筋コンクリート 三階建て住宅
建物m ²	約二四〇m ²
建物重量t	約七〇〇t
反力設置箇所	九一箇所
事とし	五二箇所 スティン 力によ て補い

建物重量が約七〇〇tという事でした。大内部長とジャッキアップについて検討の結果、建物三階部分を重点に従来の水平くんと新兵器水平くん0を併用し、五二箇所に自動運転ジャッキシステムを配置して不足部分を人労による手動油圧ジャッキによつて補い、ジャッキアップを行つてしました。

きたいと思います
四月の株主総会・取締役会で
管理本部長を任せられ前任の伊
藤顧問からバトンタッチして約
五ヶ月経過しました。三〇年ほ
ど前の勤労学生であつた頃は經
理部所属でしたが、その頃とは
内容が別世界のことく煩雑です。
完工高も当時は今の一〇分の一
位ですし、何より株式公開企業

なスタッフに囲まれ、業務は順調に進みまもなく中間決算の処理が終わります。当紙面が発刊される頃には決算短信が公開されている事と思います。

施工を伸ばしてきた技術への過信、慣れから来る油断によつて発生した事故と総括しています。ジャッキアップ時の建物は一時的に不安定となります。人が建物下部に入る事が少ないジャッキアップシステムや不陸時の安全対策として開発しましたバルーンマットの実用化と採用促進など安全面から再度施工手順を見

まだ管理本部に全店が安心して現場で働くよう信頼安心の砦となります。

トが新聞記事にありました。もしも事故処理が放棄され原子炉爆発、放射能汚染が拡大したとするならば、核の素人の私にも国内はおろか諸外国まで拡がつた大事件になつていたのではと思えてなりません。大きすぎた事故とは言え、思考停止状況の本社中枢部に比べ何と心強いな

したが、八月初めにケガ人を出
す事故が発生し元請様に大変ご
迷惑をお掛けする事となりまし
た。

矯正の工事で労災事故は一度
も起こした事はない、という油
断から通常の約三倍近いジャッ
キアップ高にもかかわらず普段
の装備で工事を行い、設計高さ
まであと数センチと言う所で事
故は発生しました。六月の安全
大会、創業者から戴いたメッセー
ジに「技術への過信、慣れから
来る油断が事故に繋がる」と諫
めもありました。まさに順調に

お客様にお約束し、二度と事故
を起こさないことがお客様への
真のお詫びになると決意してい
ます。

岩瀬投手、三〇〇セーブ達成
おめでとうございます。いつ登
板が来るかわからない過酷な環
境の中、コツコツと積み上げて
きた実績が大輪となりました。
基本は身体の管理であつたと思
います。当社に置き換えれば現
場こそ基本、お客様から信頼さ
れる様協力会社と一体となつて、
安全・良質工事を提供しお客様
のニーズに応えて行く所存です。

迷走民主党、三
人目の首相誕生。
三度目の正直、仏
の顔も三度までと
申します。四度目
はなしと国民あつ
ての政策実現を期
待します。

菅前首相退任後、福島第一原
発建屋。水素爆発の後、東電本
社から爆発現場からの全面撤退
もやむなしとかと政府に情報が入つ
た、枝野前官房長官がその旨の
事実確認を現場に問うと、まだ
まだ頑張れるとの返事を得たと、

お客様にお約束し、二度と事故を起こさないことがお客様への真のお詫びになると決意しています。


迷走民主党、三
人目の首相誕生。
三度目の正直、仏
の顔も三度までと

販管費の削減イコール収益の上方修正に繋げました。

一〇月に入りますとTRD大型工事が大和川、鳥取、外環市川と本格稼働に入ります。東日本大震災被害家屋矯正工事も宮城、福島、茨城、千葉でフル稼働。我らは永遠に現場第一主義で安全、品質、採算性良しを目指したい。

専務取締役 管理本部長 加藤 行正
東京支店 千葉出張所 所長 丸田 和明

預きました機械事業本部、東
芝店開発部、協力業者の方々
書面を借りまして御礼申し上
ります。

んとも尊い現場の方々。職業人として使命感、責任感。この方々がいて救われたと思ってなりません。如何なる組織も現場こそ最大事と教えられた記事でした。当社の四五期中間決算、収益面での上方修正がプレス発表され、機関投資家等から賞賛の言葉を賜りました。ローマは一日

—〇月に入りますとTRD大型工事が大和川、鳥取、外環市川と本格稼働になります。東日本大震災被害家屋矯正工事も宮城、福島、茨城、千葉でフル稼働。我らは永遠に現場第一主義で安全、品質、採算性良しを目指したい。

顧問 豊住 満

